

[招待講演]

キャンパスネットワークの過去と未来

相原玲二¹

概要：インターネットの幕開けとともに多くの大学等でキャンパスネットワークが構築され、当初はインターネットそのものが組織内に展開する構成により、初期のインターネットの普及発展に大きく貢献した。その後、組織境界ファイアウォールと DMZ の設置、ネットワーク利用時の利用者認証機能の追加、SDN やマイクロセグメンテーションの導入、高密度な端末接続にも対応する無線 LAN 設備など、キャンパスネットワークは新技術実践の場となった。本講演では、広島大学を例に、これまでのキャンパスネットワークの発展状況を紹介し、技術動向を概観するとともに、今後の展開について述べる。